

令和3年度理事・監事懇談会 令和4年3月9日（水） 17時30分から

公益社団法人全国大学保健管理協会

出席 守山代表理事 橋野理事 木内理事 伏見理事 今関理事 森理事 守屋理事
安宅理事 山本理事 吉川理事 石見理事 久保田理事 野田理事 岩崎理事
奥屋理事 工藤理事 佐藤理事 伊東監事 辻井監事 以上19名

欠席 藤井理事

事務局 飯島 小野

懇談内容（記録）

1. 令和3年度決算について（報告）

税理士試算で、年度末遊休財産額 36,000,000 円程度と公益事業費 24,000,000 円との差額 12,000,000 円解消のため、特定資産（定期預金）に振替を3月4日（金）に実施。

- A. 機関誌発行用資金から及び情報活用・交換用資金から計 10,000,000 円
 - B. 各地方部会運転資金のうち、関東甲信越地方部会 1,000,000 円 近畿地方部会 1,000,000 円 中国四国地方部会で 500,000 円 計 2,500,000 円
- 合計 12,500,000 円の特定資産（定期預金）化したことを事務局から報告した。

2. 全国研究集会について（確認）

A.第60回 当番校 北里大学 令和4年10月開催について、守屋理事（北里大学教授）からホームページ立ち上げなど、現状の報告があった。

<http://web.apollon.nta.co.jp/juha2022/index.html>

B.第61回 当番校 金沢大学 令和5年秋開催について、事務局から、同時期に「国民文化祭」が金沢市で行われることになっていることがわかり、会場の確保が困難の可能性があるので、情報収集に努めること、難しい場合次善の策を検討する旨、報告がされた。

3. 理事の各地方部会からの推薦について

- ・ 関東甲信越地方部会は3月中に選挙を行い決定するとの件について、安宅理事から、詳細の説明があった。
- ・ 近畿地方部会、3月3日(木)に臨時運営委員校会議で、理事候補者について提案され、手続きがされている旨、守山代表理事(近畿地方部会)から説明があった。

4. 研究集会(全国、各地方部会)講師謝金について

令和3年度実績から、各地方部会によって、不統一なので、全国研究集会および各地方部会での研究集会での謝金の基準を設けることを検討することになった。事務局で案を作成し、理事会に諮ることにする。

5. 令和4年度第一回理事会(令和3年度決算承認など)日程について

5月26日(木)17時から、協会事務局からハイブリッドで行うことになった。

なお、監事による令和3年度の監査は**4月26日(火)18時**から、伊東監事、辻井監事に協会事務局に来ていただき、行うことになった

6. 各地方部会業務の見直しについて

A. 当番校担当者の負担を軽減するための業務見直し研究を引き続き行うことが報告された。

B. 島根大学 学生支援課から「中国四国地方部会研究集会」担当業務を行うための兼業依頼書提出について

中国四国地方部会奥屋理事(山口大学教授)が状況を確認し、事務局に連絡することになった。

7. 令和5年度から総会議決にインターネットを導入することの研究について

事務局から、研究をしたい旨報告し、守山代表理事から進めるようにとの指示があった。

8. その他

特になし